

## 第2回本庄早稲田の杜ミュージアム運営委員会 会議録

会議の名称	令和4年度第2回本庄早稲田の杜ミュージアム運営委員会
開催日時	令和4年7月27日(木) 午前・午後 2時00分から 午前・午後 3時00分まで
開催場所	早稲田リサーチパーク・コミュニケーションセンターS406 会議室
出席者	(委員) 岡村委員・栗原委員・内田委員・谷田委員・近藤委員・ 佐々木委員 (事務局) 高橋事務局長・折茂課長・細野補佐・山田補佐・ 松橋主査
欠席者	(委員) 芦沢委員・根岸委員・松本委員
議題 (次第)	1. 開会 2. 挨拶 3. 議題 (審議事項) 第1号 本庄早稲田の杜ミュージアムの事業評価について 第2号 学校法人早稲田大学との事業継続について 4. その他 5. 閉会
配付資料	① 次第 ② 令和2年度・令和3年度本庄早稲田の杜ミュージアム自己点 検評価報告書(資料1) ③ 学校法人早稲田大学との事業継続について(資料2) ④ 答申(案)(資料3)
その他特記事項	
主管課	本庄市教育委員会事務局文化財保護課

会 議 の 経 過	
発 言 者	発言内容・決定事項等
事務局 (文化財保護 課長)	本日はご多用のところ、「令和4年度第2回本庄早稲田の杜ミュージアム運営委員会」にご出席を賜り、誠にありがとうございます。私は、進行を務めます本庄市教育委員会事務局文化財保護課長兼本庄早稲田の杜ミュージアム館長の折茂です。どうぞよろしくお願いたします。

また、新型コロナウイルス感染症対策として、入室時の検温等にご協力いただきありがとうございました。当会場は、室内の換気のため会議中も扉を開放しております。どうぞご了承ください。

なお、体調が優れない等ございましたら、遠慮なくお近くの職員までお声がけください。

それでは、会議に先立ちまして、報告と配布資料の確認をさせていただきます。

はじめに、本日の会議ですが、芦沢委員、根岸委員、松本委員の3名より欠席のご連絡をいただいております。

ここで、本日の会議につきましてご報告いたします。

「本庄早稲田の杜ミュージアムの設置及び管理に関する条例」第19条の規定では本会議の開催は過半数の出席が必要でございます。委員9名中6名の出席がありましたので、本会議は成立しております。

なお、「本庄早稲田の杜ミュージアムの設置及び管理に関する条例施行規則」第8条の規定に基づき本会議は公開とさせていただきます。同規則第9条の規定により、本会議の開催について市ホームページで公表し、傍聴について、会場の大きさと新型コロナウイルス感染症対策を図るうえで許容可能な定員ということで定員数5名としてご案内したところ、傍聴希望はいませんでした。

また、同規則第11条の規定により、本会議の開催内容については市ホームページにて公開し、その際には発言内容に委員名を付したものとさせていただきますので併せてご了承ください。

この際、会議録作成のため本会議を録音させていただきます。さらに、会議の様子を写真撮影し、市ホームページや文化財保護課のInstagramに掲載させていただく場合がございますので、これにつきましてあらかじめご了承くださいますようお願いいたします。

次に、本日の会議資料の確認をさせていただきます。

(配布資料の確認)

	<p>不足・不備はございませんでしょうか？</p> <p>(なし)</p> <p>ご確認ありがとうございます。 報告、配布資料の確認につきましては、以上でございます。</p> <p>ここからは、次第に沿って進めさせていただきます。 次第2「挨拶」ですが、佐々木委員長よりお願いいたします。</p>
佐々木委員長	<p>佐々木でございます。事業運営にあたり、効率的、効果的な運営がはかれるよう、運営について適切な助言等をいただき、効果的な運営をしていければと思いますので、みなさまよりしくお願いいたします。</p>
事務局 (文化財保護課長)	<p>ありがとうございました。 続きまして、次第3「議事」に入らせていただきます。 議事の進行は、「本庄早稲田の杜ミュージアムの設置及び管理に関する条例」第19条第2項の規定により委員長が議長となつて行うこととなっておりますので、ここからの議事の進行は「佐々木委員長」にお願いしたいと思ひます。 よろしくお願ひいたします。</p>
佐々木委員長	<p>委員長が会議の議長を行うということでございますので、その後の議題につきまして、議事の進行を務めさせていただきます。 会議のスムーズな運営に、ご協力をお願いいたします。 それでは、早速議事に入らせていただきます。 審議事項 第1号「本庄早稲田の杜ミュージアムの事業評価について」及び第2号「学校法人早稲田大学との事業継続について」、関連がありますので一括して事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	(資料1・資料2に基づき説明)
佐々木委員長	事務局からの説明についてご意見はございませんか
近藤委員	<p>多言語化について説明がありましたが、外国語による表記については、整備に予算が必要であると思ひますので、予算措置についてどのように考えているか教えてください。博物館に限らず、寺社仏閣での案内表記も5か国語が多言語化の標準となつてきています。予算も必要ですし、すぐに全てというのは無理ですので、そういったところを目標に整備を進めていってもらえればと思ひます。</p>
事務局	<p>新型コロナウイルスの蔓延という状況下ではありますが、海外在住の日本人の帰省をはじめ、海外からの来館者もみられるようになりました。先日はインドからの来館者もありました。近藤委</p>

	<p>員ご指摘のように整備には時間も費用もかかりますので、まずは期間と整備目標を定めて、予算措置を検討して参りたいと思います。対応言語につきましては、5か国語が標準ではございますが、周辺地域に住まわれている方の特性等も考慮する必要もあるかと考えております。</p>
岡村委員	<p>美術館が好きでよく行くのですが、楽しみの一つにミュージアムショップがあります。ミュージアムショップが目当てでミュージアムに行くという人もいます。そこで提案なのですが、中高生にデザインを募って、商品化するのがよいのではと思います。グッズの制作には作品のことがわからないといけませんので、何度も来館することになりますし、グッズができれば保護者も購入すると思います。中高生の若い感性をいかした商品はいいものができると思います。ミュージアムショップでグッズを購入する人は経済的にも余裕がある層だと思います。そのため魅力的なものであれば高額であっても購入すると思います。私はモネが好きで、今使っているエコバックは美術館で購入したのですが、これは2,500円で、エコバッグとしては大変高価です。しかし、作品をいかした商品となれば売れます。売り上げが上げれば、先ほど話題となったミュージアムの整備費用として使えますし、いいんじゃないかなと思います。この前の運営委員会でいただいたトートバッグは、ちょっとした買い物にも便利なサイズでとてもよかったです。</p>
事務局	<p>ミュージアムグッズは、今月から新たな商品としてクリアファイル4点とトートバッグの販売を行っています。トートバッグにつきましては、少量で生産ができるものを選び、どのような物が売れるのか、試しながら商品を選んでおります。また、ミュージアムグッズは使っていただくことで宣伝にもなりますので、本庄駅にありますインフォメーションセンターでのミュージアムグッズの販売を検討しております。中高生にデザインを考えていただくアイデアについては、本庄市は高校の数も多くありますので、今後の参考にさせていただきます。</p> <p>なお、ミュージアムグッズの売り上げにつきましては、ミュージアムの運営事業費の一部とさせていただきます。</p>
岡村委員	<p>もう1点、4頁の地域の偉人の功績について市民、県民に発信していただきたいという意見は私が書いたものかなと思いますが、前任校の北泉小学校のときに、世界最古の自転車を発明した庄田門弥の紙芝居をつくりました。農協などでも展示していただきました。世界的にも知られていて、国でも評価されているんですが、市民には知られていないんですね。そういった地域の偉人</p>

	<p>について企画展を開催してもらえるといいのではないかと思います。</p>
事務局	<p>ミュージアムの市内からの来館者でも、住んでいても展示されているものを見て、こんなにたくさん出土しているなんて知らなかったとお話しされる方が結構いらっしゃいます。</p> <p>今後につきましては、考古資料に限らず、庄田門弥等の偉人や中山道に関する事など、地域の歴史や文化について展示を通じて発信していければと考えております。</p>
佐々木委員長	<p>他にはございませんか。</p> <p>(なし)</p> <p>それでは、まず審議事項第1号「本庄早稲田の杜ミュージアムの事業評価について」、事務局に委員の皆様からいただきましたご意見をまとめていただいておりますので、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>審議事項第1号「本庄早稲田の杜ミュージアムの事業評価について」、自己点検評価報告書について、資料1の表紙下段のとおりまとめさせていただきました。</p> <p>新型コロナウイルスの影響が長期化する中での開館にも関わらず、多くの来館者を得るなど期待度も高く、地域の文化拠点として認知が広がっています。開館以降、企画展示をはじめ、ワークショップや講座などの教育普及事業が積極的に行われ、参加者から高い満足度を得るなど、事業の充実が図られてきたものと評価いたします。しかしながら、展示の多言語対応や展示に対する来館者評価の実施など、必須な取り組みに対しても課題は残されています。今後も本庄早稲田の杜ミュージアムが目指す姿の実現、さらには博物館活動の充実が図られるよう、改善や見直しを行うとともに、地域に欠くことのできない施設となるよう期待します。</p> <p>以上です。</p>
佐々木委員長	<p>事務局からの説明についてご意見はございませんか。</p> <p>(なし)</p> <p>それでは審議事項第1号につきましては、事務局の提案どおり決定してよろしいでしょうか。</p>

	<p>(異議なし)</p> <p>それでは、異議なしと認め、事務局の提案どおり決定いたします。</p> <p>続いて、審議事項第2号「学校法人早稲田大学との事業継続について」、事務局に委員の皆様からいただきましたご意見をまとめていただいておりますので、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>審議事項第2号「学校法人早稲田大学との事業継続について」、資料の上段のとおりまとめさせていただきました。</p> <p>学校法人早稲田大学との事業継続を望みます。市と早稲田大学双方の所蔵資料を活用することで展示にバリエーションをもたせ、充実した事業が展開できています。今後は展示事業のみならず、早稲田大学との共同運営という強みを生かし、連続講座の開催や共同研究に取り組むことで市民や研究者の調査研究に資する活動に期待しています。早稲田大学との事業を継続することで、実り多い継続的な研究、来館者や市民に対する学習・啓蒙機会の充実などをより発展的に実施していくことを希望します。</p> <p>資料3には、先ほどの事業評価と併せまして、運営委員会から教育委員会への答申の形式でも作成しておりますのでご確認ください。</p> <p>以上です。</p>
佐々木委員長	事務局からの説明についてご意見はございませんか。
近藤委員	<p>私は3月まで早稲田大学の教員をしておりました。本庄早稲田の杜ミュージアムは、最初は大学と市でミュージアムをつくるという構想から始まって、早稲田大学では考古学の先生方が主体となって関わってきました。これまではまずは開館するという目標があって、開館後は運営を軌道にのせるという段階に入りました。これからは課題となっていることに取り組んでいかないと、館があるだけで、博物館としての機能が伴わない施設になってしまいます。調査研究といった面では、私は考古学が専門ですので、考古学でいうと校地内の遺跡、前山1号墳など活用していけるのではないかと思います。今、會津八一記念博物館の巡回展もありますけれども、考古と美術の専門家が中心になります。本庄市ゆかり画人の展示などもいいかもしれません。中山道のお話し</p>

	<p>が先ほど出ましたけど、考古学だけでなく、日本史の先生方にも関わってもらって、しっかりとやっていかなければならないと思います。先月、早稲田大学では総長選挙がありまして、田中総長が再任されました。同じ方ですのでこれまでを引き継いで文化事業に継続的に取り組みやすい環境になったと思いますので、早い段階で具体的な話ができるとうよいと思います。</p>
事務局	<p>開館からこれまで、まずは運営を軌道にのせるところが主となっております。今後につきましては、早稲田大学と契約を継続させていただき、事業の充実が必要であると考えております。先ほど中山道の話をしていただきましたが、市の足りない部分を大学の先生方に補ってもらいながら、考古学に限らず、取り組んでいきたいと考えております。</p>
内田委員	<p>資料2の2行目、「市と早稲田大学双方の所蔵資料を活用する」という文言がありますが、市の資料はこれまでも活用できたわけで、早稲田大学との事業継続については、早稲田大学の資料の活用について述べられていればよいのではと思います。これまでの話だと、市が早稲田大学から得るメリットばかりで、大学が市と連携することで得られるメリットがないと今後継続していけなくなるのではと思います。大学から資料を借りるだけでなく、市が所蔵している資料を大学に貸し出したり、大学の博物館で展示したり、大学にとっても市と連携するメリットを打ち出していけるとよいと思います。</p>
事務局	<p>すでに早稲田大学への資料の貸し出しや研究素材としての資料提供などを実施しております。</p> <p>また、大学の先生方が本庄市の歴史的なことを研究テーマとした場合には、できるだけ協力ができればと考えております。</p>
佐々木委員長	<p>他にはございませんか。</p> <p>(異議なし)</p> <p>意見も無いようですので、これで決定いたします。</p> <p>それでは、審議事項1と審議事項2の決議内容を答申として決定し、答申させていただきますがよろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p> <p>これで本日の議事は終了となりますが、この際、ご意見等ございましたらお願いいたします。</p>

<p>内田委員</p>	<p>昨年度、市内の3施設をめぐるスタンプラリーがありました。今年度も開催の予定があったら教えてください。スタンプラリーは施設を巡るきっかけになりますし、今、高校生議会で児玉の高校生と活動していますが、ミュージアムのことを全く知らない生徒もいます。早稲田大学本庄高等学院の生徒は身近なので知っているかもしれませんが、児玉高校の生徒になるとなかなか機会がありません。夏休みなどに、早稲田大学の学生も、大学内の博物館と本庄の施設を巡るスタンプラリーのようなきっかけがあれば、行ってみようと思いますし、子どもだけでなく高校生もやると思います。そこでスタンプラリーの企画について、予定があったら教えてください。</p> <p>もう1点、ミュージアムへの案内看板についてですが、ミュージアムに行こうと思ったけどたどりつけなかったという話がありまして、市内にミュージアムのPRも兼ねて案内看板があると思います。考えを教えてください。</p>
<p>事務局</p>	<p>まずスタンプラリーについてですが、昨年度は市観光協会との共催で市内5施設を巡るスタンプラリーを開催しました。また、埼玉県が主催の「デジ玉スタンプラリー」が今年も秋に開催される予定になっているようで、市担当課からミュージアムをスポットにどうかと照会があったところです。なお、昨年度につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により途中で中止となってしまいました。その他にミュージアムが加盟している埼玉県博物館連絡協議会の東部・北部ブロックが主催するスタンプラリーが始まっており、ミュージアムも参加しております。大学との連携では、早稲田大学には現在、博物館が6施設ありまして、5月にミュージアムウイークというミュージアムを訪れるきっかけづくりのイベントを開催しております。新型コロナウイルス感染症の影響もあって、本庄早稲田の杜ミュージアムが開館してからは、オンライン開催が中心となってしまっていますが、状況を見ながら、内容は検討されていくようです。</p> <p>看板につきましては、ミュージアムにも近くまできているが場所が分からないといった問い合わせがあります。看板としては、本庄児玉IC方面からとシルクドーム方面から、あと本庄駅から本庄早稲田駅に向う道路ですが、道路の案内標識と同じところにミュージアムはこちらといった表示を出しています。ですが、市内の方でも新幹線のガードをくぐって南側に来たことがない方も多いようで、とりあえず、まっすぐ来てくださいと案内するのですが、反応から、あの先には何があるのかと疑問に思われている方もいると思います。なお、早稲田大学とは月に1度、</p>



	<p>打ち合わせをしており、その席で敷地内の案内看板について議題として挙げさせていただいたこともあります。引き続き、検討して参ります。</p>
佐々木委員長	<p>他にはございませんか。</p> <p>(なし)</p> <p>これで本日の議事は終了となります。それでは進行を事務局にお返しします。議事進行へのご協力と熱心なご審議に感謝申し上げます。</p>
事務局 (文化財保護課長)	<p>慎重審議、大変ありがとうございました。</p> <p>また、議長を務めていただきました佐々木委員長に御礼申し上げます。ありがとうございました。</p> <p>次に、次第4「その他」ですが、事務局よりお願いします。</p>
事務局	<p>事務局より3点ご連絡申し上げます。</p> <p>まず、1点目といたしまして、本日お配りしました6月2日開催分の会議録(案)ですが、内容をご確認いただき、記載内容に修正等がある場合には、8月5日までに事務局にご連絡をお願いします。本日の会議録につきましては、後日郵送させていただきます。お手元に届きましたら内容をご確認いただき、記載内容に修正等がございましたら、指定の期日までに事務局までご連絡ください。</p> <p>2点目、本日の報酬6,200円についてですが、公務にてご出席の委員を除きまして、税額分を控除した額である5,660円をご指定の口座にお振込みさせていただきます。なお、6月2日開催分につきましては、7月21日(木)にお振込みしておりますので、ご確認をお願いいたします。</p> <p>3点目、本庄早稲田の杜ミュージアム運営委員会から教育委員会への答申は、8月3日、教育長室にて、委員長より執り行わせていただきます。</p> <p>事務局からの連絡は以上でございます。</p>
事務局 (文化財保護課長)	<p>続きまして、次第5「閉会」でございます。</p> <p>近藤副委員長にお願いしたいと存じます。どうぞよろしく願いいたします。</p>
近藤副委員長	<p>本日はお暑い中、そしてコロナ禍のなか、ご審議いただきまし</p>

	<p>てありがとうございました。ここでの審議が、よりよいミュージアムづくりのバックアップとなればよいのではないかと思います。ありがとうございました。</p>
<p>事務局 (文化財保護課長)</p>	<p>ありがとうございました。 最後に、高橋教育委員会事務局長よりご挨拶申し上げます。</p>
<p>事務局長 (高橋局長)</p>	<p>委員の皆さまにおかれましては、6月の第1回の運営委員会に引き続き、長時間にわたりご審議いただき、ありがとうございました。皆様のご協力により答申についてまとめて頂きましたことに御礼申し上げます。</p> <p>事務局といたしましても、今回取りまとめたいただきました答申や委員の皆様から頂戴したご意見、ご提案をもとに、当ミュージアムがよりよい施設となるよう努めてまいりますので、引き続きご指導ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>以上、簡単ではございますが、ご挨拶とさせていただきます。本日は、ありがとうございました。</p>
<p>事務局 (文化財保護課長)</p>	<p>以上をもちまして、「令和4年度第2回本庄早稲田の杜ミュージアム運営委員会」の全ての会議が終了いたしました。これにて閉会させていただきます。</p> <p>本日は、ありがとうございました。</p> <p>お帰りの際は交通事故等に十分注意されますようお願いいたします。</p>